

2006 年度

科目名 文化財学研究指導及び演習（文化財構造論）	対象学科・学年 研究科文財(前)1 回生 研究科文財(後)1 回生	担当者 梯 信暁
授業テーマ 日本仏教史の研究		
授業の概要と目標 日本仏教史の領域において、各時代の特徴を捉えるうえで重要な文献を紹介取り上げて講読し、文献研究の方法を学びます。講読の目的は、思想構造の解明にあります。その背景となった政治や社会の問題、時代の思潮を形成する文化的諸要素等との関連を視野に入れて、総合的な研究をめざします。今年度は千観の『十願発心記』を講読します。また、各時間の一部を受講生の研究経過報告にあてます。		
評価方法 授業中の発表（50%）・課題提出（50%）		
テキスト 各自用意できるように指導します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション：講義の目標と内容の概説 2. 千観内供とその時代 3. 千観伝の諸史料 4. 千観の生涯 5. 『十願発心記』解題 6. 『十願発心記』講読 1: 述意第 1－2 問答 7. 『十願発心記』講読 2: 述意第 3－5 問答 8. 『十願発心記』講読 3: 述意第 6－7 問答 9. 『十願発心記』講読 4: 述意第 8 問答 10. 『十願発心記』講読 5: 述意第 9 問答 11. 『十願発心記』講読 6: 第 1 願. 四教 12. 『十願発心記』講読 7: 第 1 願. 五時 13. 『十願発心記』講読 8: 第 1 願. 九品往生 14. 『十願発心記』講読 9: 第 1 願. 臨終十念 15. 『十願発心記』講読 10: 第 1 願. 三在釈 16. 『十願発心記』講読 11: 第 2 願. 還来娑婆 17. 『十願発心記』講読 12: 第 2 願. 順逆の縁 18. 『十願発心記』講読 13: 第 3 願. 承仕諸仏 19. 『十願発心記』講読 14: 第 3 願. 対揚の士 20. 『十願発心記』講読 15: 第 4・5 願. 末世の救い 21. 『十願発心記』講読 16: 第 6 願. 薬師如来 22. 『十願発心記』講読 17: 第 7 願. 地藏菩薩 23. 『十願発心記』講読 18: 第 8・9 願. 阿弥陀・文殊 24. 『十願発心記』講読 19: 第 10 願. 観世音 25. 『十願発心記』講読 20: 料簡 1 26. 『十願発心記』講読 21: 料簡 2 27. 『十願発心記』講読 22: 料簡 3 28. 『十願発心記』講読 23: 料簡 4 29. 『十願発心記』講読 24: 料簡 5 30. 『十願発心記』講読 25: 料簡 6		